

令和6年度 一休さん【児童発達支援】保護者アンケート(評価表)集計結果 回収率:70% 令和7年1月実施

(保護者の皆様へ)

本評価表は、児童発達支援を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をして頂くものです。「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入して頂き、ご意見についてもご記入下さい。

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見とそれに対するお返事
環境・ 体制 整備	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思われますか？	50	40	10		①「少し狭いかなと思います。身体がだんだん成長してきているのでそう感じるのかもしれませんが」「十分です」「外がほしいかなと思います」「子ども達が多い時は狭いと感じる時があります」「年齢の低いお子さんには十分かと思いますが、年中・年長児のお子さんには少し物足りないかもしれません」「多数の時には密度がすごいのですが、新施設になると聞いたので、少し広がるかなと期待しています」 ②「よく見て頂いていると思います」「先生の数も専門性もとても十分だと思っています」 ③「なっています」「とてもきれいされていて整理整頓されていると思います」「いつも清潔で過ごしやすくして頂いていると思います」「古い施設の中ですが、きれいに保たれていると思います」 ④「玄関がイマイチだと思う」「扉がスムーズに開けにくかったりするので、緊急時にスムーズに避難できる様にしてほしいです」 →新園舎に引っ越し後も、子ども達が安全にのびのびとあそぶことができる様、引き続き環境整備に努めていきます。
	②職員の配置数や専門性は適切であると思われますか？	95			5	
	③生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか？また子ども達の活動にあわせた空間となっていますか？	100				
	④生活空間は、子どもに分かりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか？また、事業所の設備等は障害特性に応じてバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90	10			
適切な 支援の 提供	⑤子どものことを十分に理解し、子どもの特性に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100				⑤「子どもの気持ちに寄り添って支援して頂いています」「苦手な製作等も意欲的に取り組めるよう関わって下さっていると思います。トラブルを起こしやすいのですが、適宜声かけ等のフォローを頂いています」「子どもが折り合いをつけられなかったり、興味がわきづらい時の先生方の声かけの仕方が素晴らしいなあと感じます」「心配な事も成長につながっているんだと、はっとさせて頂くことばかりで勉強になります」 ⑥保護者面談での内容を踏まえて計画書の内容も見直して下さいます」 ⑨「いつも可愛い製作や工作を持って帰るので、とても楽しそうだなあと感じます」「幅広い年齢層の日があるので(2歳と5.6歳など)仕方ない部分もあるかと思いますが、工夫してくれていると思います」 ⑩「一休さんの活動内でのいうのであれば、ないと思います。普段、保育園にも行っているのを含めて良いのであれば『はい』です」「保育園に通っているのではありません」「活動しているのか分からない」 →⑩につきましては、ご指摘の通り、保育園や幼稚園と併用利用のお子さんがほとんどである為、一休さんとして交流の機会を設けてはけません。
	⑥子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)(※2)が作成されていると思いますか。	100				
	⑦児童発達支援計画(個別支援計画)には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	95			5	
	⑧児童発達支援計画(個別支援計画)に沿った支援が行われていると思いますか。	95			5	
	⑨事業所の活動プログラム(※3)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	95			5	
	⑩保育所や認定こども園との交流や、障害のない子どもと活動する機会がありますか。	25	15	30	30	

保護者への説明等	⑪事業所を利用する際に運営規程や利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	95	5			⑫「いつも丁寧に下さっています」 ⑬「研修会はたぶんないと思いますが…先生方とお話中のアドバイスは含めますか？」 ⑭「子どもの状況や状態に合わせてその都度相談させてもらい、先生方の中で共有してもらっていると思うことが多いので有り難いです」「連絡ノートで細かく伝えて下さっています。いつも有り難うございます」
	⑫「児童発達支援計画(個別支援計画)」を示しながら支援内容の説明がなされましたか。	100				⑮「寄り添って頂いていると感じます」「調べたり、なんとなくで分からなくもないのですが、『共感的』という表現はやや専門用語よりではないでしょうか」 ⑯「天心堂へつぎ病院小児リハでの保護者会は含まれますか？」「保護者会やきょうだい向けのイベントがあることを知りませんでした」 ⑰「長期休み中の利用日数を増やしたい等の受け入れも可能な範囲で迅速に対応して頂けて有り難いです」 ⑱「いつも分かりやすく子ども達の活動がよく分かるので有り難いです」「業務に関する自己評価の結果の意味が分からず…」「月ごとのおたよりを楽しみにしています。写真が沢山あり嬉しいです」
	⑬事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング(※4)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	45	15		40	→⑰コロナ禍前は定期的に保護者向けの座談会や講演会等を企画・実施していました。状況も落ち着いた為、来年度より半年に1回を目安に、保護者の皆様が参加しやすい内容や曜日・時間帯を検討して企画・実施していきます。きょうだい同士の交流の機会につきましては、季節ごとの親子行事の際に、きょうだい児も一緒に参加しやすい内容や支援の方法を検討していきたいと考えております。
	⑭日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	100				
	⑮定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	95	5			
	⑯事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100				
	⑰保護者会やきょうだい向けのイベントの開催等により、保護者同士、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか？	50	5	10	35	
	⑱子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	95			5	
	⑲子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100				
	⑳定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定・連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	95	5			
㉑個人情報の取り扱いに十分留意されていると思いますか。	100					

非常時等の対応	㉒事業所では、事故防止マニュアル、緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100			㉒「先日、各種マニュアルと避難場所についての説明書類を頂いたので、とても丁寧なご対応に安心しました」 ㉓「避難訓練は度々行われていて良いと思います(保育所よりも回数が多いと思います)」 ㉔「説明されています」「今のところそのような事態は起こっていないので」 ㉕「一休さんで居心地よく活動できているのが子どもから伝わってきます」「一休さんのことが大好きです」「親も安心して預けられています」
	㉓事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	100			㉖「ほいくえんやだ!!」はよく言いますが、「一休さんやだ!!」は全くないです。毎週楽しみに通っています。「明日は一休さんだと言うと『やったー!』と喜んでいます」「通所するといつも笑顔で楽しそうです。先生方がお話を聞いてくれることが嬉しい様子です」「子どもが楽しく通っていて親も安心して任せられています」「とても楽しく通わせてもらっています」「おしゃべりが上手になり『今日～した!』と活動したことを話してくれます」
	㉔事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100			㉗「いつも大変お世話になり有り難いと感じています」「毎回楽しんで行きます」 →㉒㉓㉔移転に伴い、避難先や避難経路が変更となる為、安全計画および各種マニュアルの内容を変更し、改訂版を配布させて頂きます。災害は時間や場所を選びません。ご家庭におかれましても是非万が一お子さんが一休さんに滞在中に災害が起こったらという想定での様々なシュミレーションを日頃から意識して頂ければ大変有り難いです。引き続き定期的な避難訓練を実施し、保護者の皆様に対しても、訓練での子ども達の様子等、詳しくお伝えしていきたいと思ひます。
	㉕事故等(怪我等を含む)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思ひますか。	100			→㉖㉗㉘これからも、子ども達が安全にいきいきと楽しい体験を積み重ねていくことができる様、保護者の皆様と一緒にひとりひとりの成長を見守りながら支援をおこなっていききたいと思ひます。
満足度	㉖子どもは安心感を持って通所していますか。	100			
	㉗子どもは通所を楽しみにしていますか。	95	5		
	㉘事業所の支援に満足していますか。	100			

※1「本人に分かりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのが分かりやすい様、机や本棚などの配置を工夫することです。

※2「児童発達支援計画(個別支援計画)は児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務づけられているものです。

※3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟唯組み合わせることで実施されることが想定されています。

※4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。



